

今週のセルグループ (赤字)		9月6日(日)~9月12日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	9/6(日) 礼拝後	LINE 電話	8/30 2名 不安定な自分の思いは無視し、みことばから離れないで躊躇せずに祈り求め続けていきます。
グレイス 鈴木千姉	9/11(金) 午後8:30	鈴木宅	8/28 4名 救われる前は泣いてばかりだったのが、今は本当に豊かに恵まれている。
Gospel 鈴木尚姉	9/6(日) 礼拝後	交わり	8/29 2名 人の祝福を毎日祈るようになり、今、少しずつ、関係を回復して頂いている。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/30 9名 罪人のありのままです。祈れば良いのです、と言われてほっと荷がおりました。
からし種 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/30 3名 ためらわないで祈りなさい。愚痴は神様が聞いてくださる。
ユース 岩下兄	9/13(日) 午後1:00	LINE 電話	8/30 5名 仕事で怒られても神様の何か目的があつて起きていることだと受け取ることができるように。
Rock 鈴木洋兄	9/16(水) 午後8:30	鈴木宅	8/19 3名 食事の交わりをしました。
シャローム 平岩姉	9/19(土) 午前10:00	平岩宅	8/22 3名 姉妹たちのために祈りあいました。
なつめやし 高橋智姉	9/13(日) 練習後	高橋宅	8/30 6名 (声に出して、悔い改めるために一人で祈ったら、)びっくりしました。軽くなりました。
リジョイス 杉本姉	9/15(火) 午前11:30	交わり	8/25 2名 あきらめていたが、癒されるように祈り始めた。そうしたら希望がわき出てきた。
ジョイフル 穂刈兄	9/17(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	8/21 4名 主に必死に祈りました。いつもそのようなことが必要。
アガベ 長塚姉	9/13(日) 練習後	コミュニティ センター	8/23 3名 祈り続けると主が本当に祈らなくてははいけないことへと導いて下さる。
サクセス 鈴木勝兄	9/13(日) 礼拝後	交わり	8/23 10名 食事の交わり
リーダーズ セル	9/9(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	8/30 4名 何でもよいから祈ろうと思った。たわいもないことを、神様に話すようにした。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	9/12(土) 午後6:30	エステル	8/22 4名 自分が一番人を愛せない者だと気付かされ悔い改めました。
ギデオン 芳井兄	9/12(土) 午後6:30	芳井宅	8/22 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
カルバリ 野田兄	9/15(火) 午前9:00	野田宅	8/18 6名 赦したいという思いが与えられました。
神の家族 伊岐見真姉	9/13(日) 練習後	LINE 電話	8/23 2名 祈ってきたことは、聞かれている。必ず救われると信じて、祈っています。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	9/6(日)			鈴木尚姉	9/10(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時				
来週	9/13(日)			鈴木千姉	9/17(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時				

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1311

2020年9月6日(日)発行 9月第1週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

那古野バプティストチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「エレミヤ29：11 わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている一主のことばー。それはわざわざではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。」

インド門の写真

先々月、新聞に掲載されていた二枚の写真が目にとまりました。インドの都市、ニューデリーの観光名所「インド門」の写真です。1枚は、青空を背景に、褐色のインド門がくっきりと見える、きれいな絵はがきのような写真で、もう1枚は、大気汚染によるスモッグのために、目を凝らして見てやっとインド門がうっすらと影のように見える、まるで白黒のような写真です。説明を読まないと同じ場所の写真とは気づかないほどです。青空の写真は今年の初夏、スモッグがかすんでいる写真は昨年秋頃の写真だそうです。

コロナ禍で、外出や営業の規制が行なわれているため、二酸化炭素の排出量が劇的に改善しているのだそうです。インドの都市

は以前から世界一大気汚染が深刻で、視界が悪くて飛行機が欠航したり、車の通行を規制したりしていました。しかし今回のコロナ禍で思いがけず、目ではっきりとわかるほど大気汚染が改善したのです。ほかにもヨーロッパでは、観光客が激減したため、ベネチアの運河など、河川の水質が改善しているそうです。

誰にも止められなかったこと

コロナ禍では、ほかにも今まであり得なかったできごとが起こっています。たとえば、外出自粛要請が出たため、テレワークや会議ソフトを使った働き方が広がりました。最初は仕方なく始まったことでしたが、始めてみると思いがけず便利で、経費も削減できることがわかり、積極的に取り入れようとする動きも出ています。今まで都心に広い事務所を借りてた企業が、社員が出社しなくても支障のないことがわかって事務所を解約し、もっと有益なことにお金を回すことができるようになったとか、何時間もかけて満員電車で都心に通勤していた人が、自宅で仕事ができることがわかり、もっと環境のよい地方の県に移住するということが起きています。人口の流出に悩んでいた地方の県でも、移住する人々を喜んで歓迎しています。都心への人口集中は、災害時のパニックが予想されるなどの問題が指摘されていましたが、今ま

で誰にも止められなかったのです。大気汚染なども同様です。それが今回コロナ禍で揺さぶられ、何かが動き始めていると、多くの人が感じているのではないのでしょうか。少なくとも人々が今まで後回しにしてきた問題を考え直す機会となっていることは、確かだと言えます。

人にはできないことも神にはできる

イエス様が弟子たちに、金持ちが天の御国に入ることは難しい、と教えた時、弟子たちはたいへん驚いて、「それでは、だれが救われることができるでしょう。（マタイ19：25）」と言いました。イエス様は、「それは人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます。（同19：26）」と答えられました。

たとえば、人は誰もが生まれながらの罪人ですから、人が人を罪から救うことはできません。しかし神様は人を愛して下さり、人を救うためにイエス・キリストを人として地上に送って下さいました。イエス・キリストが人の罪の身代わりとなって十字架で死んでくださったことを信じるだけで、人は罪が赦され、天国に入ることができるのです。「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。（ヨハネ3：16）」。神様は、人には決してできないことを為し

遂げてくださる方です。

神様のご計画

神様は主権をお持ちであります。コロナ禍のさまざまな事象もすべて神様のご支配の中で起こされていることです。そして、ご自分のひとり子を犠牲にしてくださるほど私たちが愛して下さった神様は、必ず私たちに良いことをしてくださる方です。

しかし、ときに私たちは、これのどこが良いことなのか、理解できないことがあります。コロナ禍では世界中で多くの方が亡くなりました。今も重体で苦しんでおられる方が大勢おられます。人の移動が縮小されて、経済も大打撃を受けています。しかし神様がこの事態を用いて、ご自身のご計画のために、地球上のすべての人間を揺り動かして下さっておられることは確かです。そして冒頭のエレミヤのみことばの通りに、神様のご計画は、私たちがもっと平安に、もっと幸せになるためのご計画です。ですから私たちは決してむやみにうろたえる必要はないのです。神様のなさることをほめたたえ、神様からいただく知恵を用いつつ、ただ静かに神様のなさることを見て参りましょう。